

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス そだちね		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> 明るく広く、天井が高い運動スペースがあり、様々なトレーニング機器や卓球台があることで、色々な運動や体を動かす支援がのびのびとできる。 運動スペースのほかにも、明るく広く、机や椅子が完備されたスペースや、相談室などがあり、勉強や座って集中する支援ができたり、落ち着いてクールダウンなどが出来たりする場所がある。 施設を活用したイベントや外出など、さまざまな支援が出来る。 	<ul style="list-style-type: none"> 高い天井を利用して、バスケットやバドミントンなどをして、卓球台を活用して卓球大会なども実施したりと利用者様が楽しめる運動などにも取り組んでいます。 体幹や体を整えるために、トレーニング機器を活用した運動や、ストレッチ等も実施しております。 利用者様が楽しみながら通所出来るよう、施設内・施設外の支援共に工夫しております。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、広い施設を活用し、楽しく成長できる支援の工夫に取り組んでまいります。 今後も必要なトレーニング機器があれば増やして、ストレッチや筋力トレーニング等、機器も活かして体を整える支援に取り組んでまいります。
2	<ul style="list-style-type: none"> 就労準備の支援を実施しているため、卒業後の就労先への適性や必要な事を学べる。 就労施設が併設していることで、実際の作業の様子を見学したり、体験したりできる。 併設している就労施設の作業内容の種類が増えるたびに、利用者様にも新しい体験がしてもらえらる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自律を目指した支援として、当日の来所～退所までのスケジュール管理や当日の振り返りを実施しています。また、面接練習や懇談を重ね、社会人へ向けて自分の考えや行動を律する事が出来るよう取り組んでおります。 併設している就労施設の作業を実際に見学・体験してもらうことで、就労への意識向上や適性を検討する支援を実施しております。また、職業体験が固定化しないよう、併設施設以外の様々な作業内容を用意、体験してもらっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も自律を目指して、様々な視点、支援方法を考え、実施してまいります。 今後も固定化しないよう色々な職業体験を準備し、就労施設とも連携して支援してまいります。
3	<ul style="list-style-type: none"> 様々な研修や勉強会を、必要な支援員にしっかり受け取ってもらえるような取り組みができています。 専門的有資格者による専門的な視点からの勉強会等を開催出来ている。 	<ul style="list-style-type: none"> 専門知識や支援スキルを伸ばす研修や勉強会、虐待防止の研修、安全の研修など色々な研修があるが、必要な支援員には必ず受け取ってもらえるよう、録画や動画へ編集などし、研修日当日にいないメンバーが受けやすい体制をとっている。 利用者さんに関わる支援員が常に明るく元気にふるまえるよう、毎日支援員間で笑顔になれるレクリエーションを朝昼礼で実施したり、明るく元気にいるための会議を毎月実施、共有・実践しております。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き研修や勉強会を必要な職員に受け取ってもらえるよう、ICTを活用して取り組んでまいります。 引き続き、会社全体が元気に明るくいられるよう、会議等で検討し、レクリエーションなどを通して、全力で取り組んでまいります。
4	<ul style="list-style-type: none"> 保護者様へ必要と思われる知識や工夫をお伝えすることで、ご家庭でも役立ててもらえるような取り組みや、保護者様同士の悩み事や相談事など、保護者様どうしでも共有いただけるよう取り組んでいる。 保護者様に放デイでの様子や支援内容などの詳細を共有する取り組みが出来ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ペアレントトレーニングや保護者様交流会、お祭りや発表会などを開催している。 毎日の支援内容や様子の詳細を保護者様にメールでお伝えしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、保護者様がより必要としている知識や工夫などをお伝えしていき、保護者様同士のより良い交流が出来るよう、取り組んでまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> 児童クラブや地域の方と交流する機会が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> 交流できる機会の情報が少ない。 事業所自体でお祭りなどを企画しているが、それ以外の地域の方と交流するイベントが少ない。ただし、これ以上事業所で企画するには人員や手配する時間を確保するのが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアの方などにもお願いし、地域の方との交流を目的としたイベントの企画検討、そして自立支援協議会や町内会を通して、交流機会の情報をさらに集め、より交流できるよう努めてまいります。
2	<ul style="list-style-type: none"> 保護者様のご家族同士で交流する機会が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> お祭りや周年行事の発表会などしか交流の場がなく、そのほかにそういったイベントを企画できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後利用者様のご意向も踏まえながら、そういった機会を準備出来るよう取り組んでまいります。
3	<ul style="list-style-type: none"> 第三者委員会など、外部の機関の評価を取り入れることができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 外部の評価を受ける費用等の捻出が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、新しい職員の方やボランティア、施設運営にかかわってくれた方にアンケート等を実施していき、第三者評価も必要に応じて検討してまいります。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス そだちね

公表日 2026年3月30日

利用児童数 20

回収数 20

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	【未修正】ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19			1		・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・明るく、広い場所で、指定基準よりかなりスペースがあります。勉強部屋、相談室、機能訓練室（療育をする場所）と部屋が分かれており、活動内容によってそれらを安全面に留意しながら工夫して使用しております。明るく広い場所を活用し、今後も効果的に使用するために思案し続け、安全面に留意しながらより良い支援に活かせるよう取り組んでまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17			3	・配置数を知りません ・帰宅時等たくさんの職員の方が安全に配慮して見守って下さるので安心です	・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・基準より1人～2人以上多く配置しており、安全面に留意しながら支援に努めております。イベント時のおでかけなどでは、さらに多く人員を配置する事で、施設外での安全面にも留意しております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	1		1	・安心して落ち着けるお気に入りのスペースを設けていただいているので、とてもありがたいです	・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・利用者様や活動内容に応じて随時改善に取り組んでおります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20				・広くて明るく、とてもいい環境だと思います ・運動スペースや学習スペースなど分かりやすく構造化されているので、落ち着いて通うことが出来ております	・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・トイレや活動スペースなど、毎日、除菌・掃除をおこなっております。 ・それ以外の事業所内外、送迎車の車内なども、日頃からしっかりと清掃消毒、整理整頓を行っております。 ・感染症拡大防止に関しては「感染症対策委員会」を事業所内に設置し、話し合いながら取り組んでいます。
適切	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	20				・家庭では気付けられないこどもの特性もアドバイスいただけるのでありがたいです	・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・子どもの発達や障害特性への理解やより良い支援の実践方法など事業所内での研修をさらに充実させていきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19			1	・ホームページに記載がある通り、就労準備と作業療法士の先生の専門的な支援を受けられています	・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・支援プログラムは随時改善し、より良い支援の提供が出来るよう、引き続き取り組んでまいります。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	19	1			・本人の特性をよく理解して計画を立てていただいているので、無理なく楽しく成長していると感じております	・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・利用開始前に面接にて聞き取りをさせていただき、アセスメントを作成しております。作成したアセスメントを元にご家族のご意向（ねがい・ニーズ）を踏まえて個別支援計画を作成しております。 ・個別支援計画は6ヶ月ごとに見直しを行い、その際は、職員間でのモニタリング、ご家族との振り返りを行って次の個別支援計画の作成へとつなげてまいります。 ・今後もお子様一人一人の姿に寄り添える個別支援計画の作成に努めてまいります。

な 支 援 の 提 供	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・個別支援計画作成のための研修にも参加し、記入方法を考えながら作成しております。 ・今後もお子様一人一人の姿に寄り添える個別支援計画の作成に努めてまいります。 	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・ご家族に了承いただいた個別支援計画を支援員間で周知し、連携を取りながら日々の療育を行っております。 ・お子様の発達に寄り添える支援者となれるよう、職員それぞれが知識と経験を深めていくことに努めていきたいと思っております。 	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> ・将来の生活の為に、とても考えられたプログラムを提供して下さっていると思います ・毎月様々なイベントがあり、楽しみにしております 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・中高生の方が多いため、その年齢に合わせた様々な活動、支援を実施できるよう、引き続き取り組んでまいります。 ・多様な楽しいイベントを引き続き計画してまいります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9	2	9		<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・児童クラブや児童館、そして地域の方と今後もっと交流が持てるように考えていきたいと思っております。 	
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20				<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の予定表に参加費等丁寧にお知らせいただけるので助かっています 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・契約の際にお時間をいただきますが、必要事項をしっかりとお伝えするようしております。 ・また、変更があればその都度お伝えする様に努めております。 ・皆様に安心してご利用していただくために、説明が不十分にならないよう丁寧な説明を心がけていきたいと思っております。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20				<ul style="list-style-type: none"> ・個人懇談があるので丁寧に説明を頂いております 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・最長6ヶ月ごとに個別支援計画の見直しを行っております。 ・保護者の皆様には、日々のお忙しい中、大変恐縮ですが、6か月に1度は面談を設定させていただき、ご迷惑をおかけしている部分もあるかと思っております。いつもご理解ありがとうございます。お子様へのより良い支援の為、今後もご理解、ご協力をよろしく願っています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> ・ペアレントトレーニングや研修会が開催されているので、とてもありがたいです 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・ご参加ありがとうございました。来年度も計画しておりますので、引き続き是非ともご参加宜しくおねがいたします。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> ・毎日のメールが丁寧によく見てくださっていると感じる ・サービス利用毎に必ず様子をお知らせいただけるので安心しています 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・日々の支援や様子のメール、連絡帳等、お忙しい中ご確認いただきありがとうございます。引き続きお伝えしていきたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。 ・引き続き懇談や必要があればその都度相談等、丁寧にさせていただきます。 ・利用者様の放デイでの支援の様子などを、ご利用毎に毎回メールにてお伝えしております。

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20				・個別懇談があるので困りごとを相談させていただいております	・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・半年に一度の定期的な面談で保護者様にゆっくりお話しする機会を作っていました。その中でできるだけたくさんお話し、子育ての悩みなどに寄り添い、保護者様と一緒に成長できればと思っています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20				・いつもあたたかくサポートをいただいております	・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・今後も日々の職員間の連携を密にし、ご家族様に寄り添う支援を実践できるよう努めてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	17	2		1		・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・サポート研修（ペアレントトレーニング）の日に、同時に保護者様交流会も実施しております。来年度も引き続き実施いたしますので、是非ともご参加の程宜しくおねがいいたします。 ・ご家族様同士の交流については、夏まつり、周年行事の発表会などしかないため、今後、職員で話し合いながらご家族様同士の交流の機会を設けられるよう検討していきたいと思っています。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	1			・電話やメールでいつでも対応していたので安心しています	・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・ご家族様のニーズ、願いにはできる限りの誠実な対応を目指していきたいと思っています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20					・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・日々の支援内容や状況はメールにてお伝えしております。また、それ以外の情報については、送迎時、お電話、メール、懇談などで対応させていただいております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17			3	・毎回、利用のたびにとっても丁寧な報告メールを送ってくださり、感謝しております	・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・月1回『月刊リ・シュウニヤ』というおたよりを発行し、行事予定や内容等、情報発信させていただいております。今後も、おたよりを活用し様々な情報発信ができるよう努めてまいります。 ・行事日程や詳細など必要に応じて臨時で書面のご案内をしております。 ・SNSが最近更新できておりませんので、今後更新し、皆様にお知らせできるよう努めていきたいと思っています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19			1		・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・全職員が、個人情報の取り扱いについて記載された秘密保持契約書を記入しております。 ・お子様の大事な情報となりますので今後も最新の注意を払って対応していきたいと思っています。
非常時	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18			2	・書面とメールでお知らせいただけるので助かります。避難訓練も定期的に行っていたのでありがたいです	・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・すべての項目のマニュアルを作成し、職員間では周知しております。 ・必要なマニュアルはその都度作成し、定期的に見直しもしております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	20				・定期的に訓練があり、その際の様子やアドバイスをいただけるので助かります	・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・防災訓練・避難訓練は、年間2回ずつ行っております。 ・その他、必要な訓練は職員間で行っております。 ・実施後、月刊リ・シュウニヤにてまた掲載していきますので、ご確認いただけますと幸いです。 ・今後も安心してご利用いただけるよう、必要な訓練等引き続き実施してまいります。

等 の 対 応	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> ・特性をよく理解していただいているので、ケガやトラブル等なく過ごすことができます 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・安全計画につきましては、作成・実施し、定期的に見直しを行っております。 ※食事・おやつ時のアレルギー対応、プールや海など水遊び対策、送迎時の対策、外出時の対策、ヒヤリハット、怪我の対応など ・今後も引き続き、安全に支援できるよう安全計画の見直し、実施に努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思えますか。	20					<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・大きな事故につながらないよう、日々ヒヤリハット報告を含め、事故防止への取り組みを行っております。 ・引き続き、状況に応じてご連絡する方法を選び、迅速に対応するよう努めてまいります。
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	19			1		<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会を設置し、子ども達が安心して通所し、安全な環境で療育を受けられる体制づくりに日々取り組んでおります。 ・子ども達の成長する姿にしっかりと寄り添い、あたたかな療育ができるよう職員間でのコミュニケーションもしっかりと図るようにしております。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	17	2		1	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームの話を友達とするのが楽しいようです ・運動や料理など楽しいプログラムばかりなので楽しく通っております ・毎週とても楽しみにしています 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・日々の支援の中で、体幹を鍛え体力をつけるなど、体を整える支援がありますが、学校などの疲れがあるときなど、お子様の様子をみながら、そして対話しながら、その日の体調に合わせて内容を決めております。それでも、頑張り方たちもいらっしやるため、そういう場合は無理のないよう見守りながら応援しております。 ・頑張る場面、思いっきり楽しむ場面、それぞれ支援にメリハリをつけ、成長を手助けできるよう、今後とも取り組んでまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	19			1	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも本当にありがとうございます ・もっと構ってほしいようです ・とても満足して通っております ・いつも日替わりで様々な企画やイベント、お出かけを経験させていただいて、とてもありがたいです 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・今後とも支援委員一同精進してまいりますので、引き続きどうぞ宜しくお願いいたします。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービス そだちね				公表日	2026年3月30日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0	・勉強をするときに注意が逸れすぎないようにする工夫、周りの刺激を減らすように調整している。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	0	・学習部屋、運動部屋と分かれているので過ごし方がわかりやすく、気が散りにくい。 部屋を分けて支援をすることもあるため、集中しやすい ・導線の確保、安全への配慮は振り返りなどで話し合って安全を保てるようにしている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	・キエルクン（消毒）をしたり、手洗いうがいをうながしている。トイレはじりつねと協力して1日2回程度の掃除を行っている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	・自己申告であったり、支援員の促しでクールダウンできる環境を作っている。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	0	・支援方針会議はできる限り多くの職員が参加している。 ・月1回の支援・方針会議で支援員が提供する目標がバラバラにならないように認識確認を行い、振り返りで困りごとなど解消できるようにしている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・半年に1度の懇談や、都度メールや電話で連絡相談を行っている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・職員会議やそれぞれの事業所ごとの会議などで意見を発言する場を設けて議事録で連携を図っている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	7	・外部評価を行っているかどうかはわからない。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	・過去にした勉強会の内容などをいつでも見られるようにしてもらえると嬉しいです。 ・もう少し回数を増やしたい。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	1	・メインの支援は年度初めに提出し、新しい支援はその都度、予定表に詳細を記載している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0	・懇談で保護者と内容を確認し、目標設定をしている。モニタリングで支援員間の意見を伝え合い、懇談で伝えている。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	・モニタリングでの話し合いで行っている。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	・個別支援計画をそれぞれの支援員が確認して支援内容を決めている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	・主に、観察や本人との面談によるインフォーマルなアセスメントにより、支援に活用している。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	1	・利用者様によっては学校や保護者の方と密に連絡をとっているが、計画にそって行っているかはわからない ・個別支援計画の本人支援のために必要な家族支援、移行支援を考えている。地域支援や地域連携は学校や相談支援員との連携を行っている事が多い。	

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	・支援員同士で相談し合っていて考えている。また、振り返りで支援の提供法や効果などを話し合っている。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	・時代の流れとともに、必要な支援も変わるので、TikTokやインスタなどでやっているレクリエーションや活動も参考にして個々の支援目標に沿って目的や効果を提供できるように考えている。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	1	・個別、集団それぞれの良さを活かした支援はしているが、計画の時点で個別と集団を意識しているかはわからない ・それぞれの活動や個人の特性により、その支援で得たい効果を考えて集団や個別かを選択している。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	・その日の支援の内容はケース記録に残している。その日のうちに支援員間で振り返りができないときもあるが、月間の振り返りなどで振り返っている。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	・最低、半年に1回はモニタリングを行っている。そのほか、適宜モニタリングで情報を共有している。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7	1	・地域交流はできていない。クリスマスなど特別な時にたまにある ・地域交流の回数は少な目だが、行政の施設を借りて行ったり、夏祭りなど地域の人たちも参加できるようにしている。 ・地域交流に関しては具体例がよくわからない
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	0	・どうしたいのか、どうすればよかったのか一緒に考えたり、支援員に報告する練習をしてもらっている。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	1	・児童発達支援管理責任者や作業療法士など参加している。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	3	・体制が整っているかどうかはわからないが、学校などと連携しているところもある ・保育所等訪問支援や送迎時に学校の先生と会話を行い、連携を図っている。地域の保健医療とは必要な場合、適宜行っているが、保護者を通してという例が多い。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	0	・保護者から下校時刻の報告をほしいとお願いしているが、忘れる方も多いため学校から行事予定表や下校時刻表をもらったりしている。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	3	・サマリーがある場合はサマリーで連携を行っている。また、サマリーがある場合でも保護者からの直接的な情報は時間をかけてしっかりと行っている。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8	0	・支援内容やどのようにすれば指示が入りやすいか等、保護者を通して伝えてもらったり、サマリーなどを作成したりしている。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	1	・地域の児童発達支援センターとの関係を持つところから行う必要がある。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	3	・地域の子どもとはイベント（祭りなど）を通して関わることはあるが、他のデイや児童館との交流はできていない。
33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	8	0	・自立支援協議会には毎月出席している。	

	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	・ケース記録で日々のこどもの状況を伝え、懇談等で必要に応じて共有している。相談支援事業所や学校にも必要に応じて積極的に共有を行っている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	0	・年に3〜4回実施している。	
保 護 者 へ の 説 明 等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	・契約時にしっかり時間を取り、約1時間半かけて伝えている。また、変更時にはその都度伝えている。月々に関しては、月間の予定表に記載するようにしている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	・保護者の意向が主になりがちで、保護者も子どもの意思を知らない場合もある。デイを利用している際に普段の会話や支援などで本人の意思を確認するようにしている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0	・懇談や書面で実施している他、イベント等で保護者へアナウンスしている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	・懇談や適宜電話で行っている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8	0	・保護者同士は交流会を設け、話し合いができる場を設定している。また、夏祭りや発表会などでも保護者や兄弟同士で交流できるように工夫している。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	・苦情には迅速かつ適切に対応し、対応策をすぐに検討している。その際、できる限り多くのスタッフの意見を聞き、対応策が深まるようにしている。保護者や子どもの周知は、周知の範囲など必要性を吟味してから、行っている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	・SNSを更新する日を設け、行っている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	・繰り返しになっても良いので、個人情報の取り扱いについてスタッフには何度も声掛けを行い、意識を高める続ける必要がある。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	・文字を書いて伝える方がいいのか、イラストがいいのかなど、特性に応じて伝え方を工夫している。保護者へは電話はメール、懇談など、必要な時期も考えて行っている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	3	・昨年の支援では地域住民の招待はできていない。	今年は地域の方が参加できる緑日を実施予定です。
非 常 時 等 の 対 応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	1		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	・年に2回以上の防災・避難訓練を行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0	・保護者からの聞き取り、注意事項の一覧作成、毎日確認するなど工夫しておこなっている。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	1	・エビベンが必要な利用者さんのために、模擬エビベンを使用して訓練をおこなっている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	・日々の振り返りやヒヤリハットなどで施設内の安全は見直している。また、避難・防災訓練も年に2回行っている。外出の支援では、支援ごとに考えられる危険リスクを考慮し、対策や人員など考えている。	
51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	1	・わからない ・情報シート、聞き取り、懇談などで実施している。		

52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	・全体会議で2か月分のヒヤリハットを振り返り、対策ができているかの確認、対策後の変化を共有している。
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	・これはどうか?と思う案件も、上司に報告して必要な指示を仰いでいる。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	1	・わからない ・現在は身体拘束にあたる利用者はいないが、過去では座位を確保するために、車いすにテーブルをつけるなどの説明と了承を得て行っていた。